

令和5年度（2023年度）情報公開

学校法人 京都西山学園
京都西山短期大学

1. 教育研究上の基礎的な情報

※令和4年度（2022年度）は、令和5年度からの「メディア IT・ビジネスコース」の新設と「こども教育コース（旧・保育幼児教育コース）」のカリキュラム再構築を主として取り組んだ。また各コース共通で取得できる科目を設定し、カリキュラムの改編を行った。内容については次の通りである。

(1) 教学における取り組み

(ア) 「メディア IT・ビジネスコース」の新設について

- a) 何を学ぶのが明瞭ではない名称であった「みらい創造コース」と「国際経営コース」を統合し、「メディア IT・ビジネスコース」として、みらい創造コースの情報学と「国際経営コース」の経営学を幅広く選択しながら学べるカリキュラムに編成令和5年より開設することとした。本コースの概要は、society5.0の社会の社会に照準を合わせ、社会で必要とされる情報学と経営学を学ぶことができる科目を設定した。その内容は、プログラミング教育(Python)、データサイエンス教育(R)、グラフィックスや動画編集教育の導入し、eコマースの実践を取り入れている。さらにAIを活用しeコマースのための商品企画の実践も行っている。

(イ) 「こども教育コース」のコース名変更について

- a) 保育士養成課程を持つ他大学と差別化を図るため、「こどもあそび学入門Ⅰ・Ⅱ」「こどもあそび学Ⅰ・Ⅱ」を開講し、本学の特色を打ち出した。この講義には、それぞれの分野の第一人者を招き、遊びを体験するとともに、こどもの感じる面白さを理論づけて理解する過程を設けている。また、保育者養成のコンセプトを「こどもの感性を伸ばすことができる保育者の養成」とし、カリキュラムの刷新を進めている。本コースの強みは、健康、人間関係、環境、言葉、表現の5領域のそれぞれの専任教員がいることである。領域が重複している分野については教員が科目間連携を図り、かつ個々の専門領域の学びを深めることによって、実践力を涵養する教育課程にある。また、各科目についても見直しを行い、特に環境の科目は、本学の周りの自然を生かした環境の実践演習を行うようにし、差別化について印象付けるために「こども教育コース」と改名し、再スタートを行うようカリキュラムの改編を行った。

(ウ) 共通科目の新設について

- a) 両専攻にとらわれずに学べる科目を開講させた。一つ目は、一般教養の充実に特化した「ビジネスマナー」「美とリラクゼーション」「ハンドメイド雑貨制作演習」の教養科目を充実させ、また、「特別演習」では、進学指導や資格取得指導を行えるようカリキュラムを改編した。

(エ)カリキュラム構造の概要

- a) 本学は、「学仏大悲心」を建学の理念とし、その理念より、他者への「思いやりの心」を育みつつ、各学問分野の専門的知識の修得によって得られる情報処理能力、想像力と創造力を働かせて「自分の答え」を見出し、さらに他者との協働から自身が納得する解答を見出すことによって得られる情報編集能力、一般常識や礼儀作法、ビジネスでのルールを知り、日々意識して取り組むことによって得られる基礎的人間力、その3つの力を総合的に身に付けることによって地域や社会で活躍できる人材の育成である「地域や社会で活躍できる人材の育成」を教育目標としている。
- b) その理念及び教育目標のもと、社会人となるためのマインドを意識させながらVALUE8の思考を指導し、専門的スキルや一般常識を習得することを方針として、全学で教授している。VALUE8の思考と学位授与方針については次の通りである。

VALUE 8

1. 挨拶やお礼が自然と言える。
2. 人を尊重し、物を大切にす。
3. 身の回りの「整理」「整頓」「清掃」に努める。
4. 時間、場所、場合をわきまえた言動を行う
5. 準備8割、実行2割を意識して、事にあたる。
6. 報告・連絡・相談などのコミュニケーションによって人との調和を図る。
7. 悪いことをやめ、良いことを行う。
8. 人のためになることを行う。

◆仏教学科（共通）

本学は、仏教の教えをもとにした情操教育による「人間」の心の育成を建学の理念とし、教育の基本としている。本学の学位授与に関する方針は、次の通りである。

- (DP1) 共感を通じて得られるよろこびや安らぎによって、他者を思いやることのできる心を育み、人々のために自分の持てる力を発揮することができる。
- (DP2) 社会人に求められる幅広い教養と専門分野において必要な専門知識を身につけている。
- (DP3) 実社会で起こる様々な問題の解決策を考え、表現し、実践することができる。
- (DP4) 円滑なコミュニケーションを実践し、地域や社会の一員として協働することができる。

(2) 教員組織等の状況

① 専任教員数

(令和4年5月1日現在)

学 科	専 攻	教 授	准教授	講 師	小 計	合 計
仏教学科	仏教学	4	3	1	8	14名
	仏教保育	2	2	2	6	

② 専任教員と非常勤教員の比率

(令和4年5月1日現在)

	専任教員				非常勤 講師	占有率 (%)	
	教授	准教授	講師	計		専任	非常勤
仏教学科	6	5	3	14	37	27.5%	72.5

③ 教員一人当たりの学生数及び収容定員充足率 (令和4年5月1日現在)

	専任教員				学生	教員一人当たり の学生数	収容定員 (200名) 充足率
	教授	准教授	講師	計			
仏教学科	6	5	3	14	86	6.1人	43. %

④ 専任教員の学位、業績

教員紹介

[学術論文・学会発表等]

氏名	論文等の名称
加藤善朗	①泉虎一の生涯【西山学会研究発表大会】 ②阿闍世のいる涅槃図【紫明：藝術文化雑誌 52号】
山田洋巳	①ファジィ推論における出力のデファジィ法に関する提案 - 交響楽における特殊音型の認知を実験課題として - 【日本知能情報ファジィ学会 ソフトサイエンス研究部会 第32回 ソフトサイエンス・ワークショップ&日本知能情報ファジィ学会 評価問題研究部会 第26回 曖昧な気持ちに挑むワークショップ】 ②ファジィ推論における出力のデファジィ法に関する新提案 - 聴覚パレイドリア課題を用いた実験 - 【第38回 ファジィシステムシンポジウム】 ③FCR法のアルゴリズムの違いによる選好度への影響 ~FCR矛盾度に着目して~ 【日本経営システム学会 第69回日本経営システム学会全国研究発表大会】 ④眼の運動機能を高める前庭動眼反射が表れる運動遊びの研究【西山学苑研究紀要 第18号】
高城宏明	なし
伊藤真昭	①「新出『金勝山浄厳院旧記写』について(下)」【仏教学会紀要 28号】 ②「前田玄以発給文書集成(結)」【西山学苑研究紀要 第18号】 ③「元亀の貴布衾山相論」【東京大学史料編纂所共同研究成果報告書】
小野功一郎	なし
川本真佐美	①SF小説で描かれた万物の共生構想：上田早夕里著『華竜の宮』を読む【東アジア言語文化研究(4号) 研究会報告第48号】
宗像裕子	①非正規雇用労働者組織化以降の労働組合の変貌 - 人事権規制の視点から - 【日本解放社会学会大会】 ②労働組合による人事権規制の可能性【日本労働社会学会大会】 ③ウズベキスタン留学生と考えるウクライナ侵攻問題【日本福祉文化学会大会】 ④保育士・幼稚園教諭と保護者との人間関係構築 - 「子ども家庭支援論」で学ぶべきこと - 【西山学苑研究紀要 第18号】
伊藤華野	①こどもの発達とマインドフルネス・ヨーガ【日本アーユルヴェーダ学会第44回大会】 ②実践から捉えた支援の方法と養成の課題【国際文化政策研究教育学会 第15号】 ③外部人材と保育の計画 - 幼児教育施設における - 「遊びのレシピ」の提案【兵庫教育大学研究論文Vol. 3】 ④Efficacy of mindfulness yoga on subjective happiness, mood, fatigue, and mindful attention awareness of parents raising preschool children【Scientific Research Vol.10 No. 13】 ⑤こどもヨーガとストレスケア - マインドフルネスと自己調整 - 【西山学苑研究紀要 第18号】

松岡哲雄	①随意的眼球運動の機能を高める前庭動眼反射が表れる運動遊びの研究【2022年度幼年教育実践学会総会】 ②眼の運動機能を高める前庭動眼反射が表れる運動遊びの研究【西山学苑研究紀要 第18号】
江藤高志	①『仏所行讃』における父子の愛念 - 「合宮憂悲品」及び「父子相見品」の構想を通して - 【西山学会研究発表大会】 ②『文鏡秘府論』所収『詩格』における「水中の日月」と王昌齡の創作理論 - 空としての「水月」から、定としての「水中の日月」へ - 【西山学苑研究紀要 第18号】

[著書]

氏名	著書【発行所】
伊藤真昭	『相国寺史』第2巻 史料編 中世2【相国寺】（共同監修）
高橋司	『ほとけの子』「ママおはなし読んで」童話連載【宣協社 日本仏教保育協会】 『全国童話人協会七十周年記念誌』【全国童話人協会】
南川聡美	『子どもと保護者に寄り添う「子育て支援」』【晃洋書房】（第14章担当） 『実践事例を通して具体的ななかかわりを学ぶ 保育現場における特別支援』【教育情報出版】（第3章担当） 『資質・能力を育む保育内容領域人間関係 - こどもにとっての人間関係とは -』【教育情報出版】（第14章担当）

[外部研修資金獲得]

氏名	研究テーマ	研究項目
松岡哲雄	ミニトランポリンを利用した視覚機能の能力を高める運動遊びの研究	全国保育士養成協議会 近畿ブロック研究助成金

(3) 教育施設・環境整備への取り組み

- (ア) 正門灯籠の改修工事
- (イ) トイレのウォームレット便座の取り換え工事

[キャンパス・施設紹介](#)

[本学までのアクセス](#)

(4) 授業料、入学料、その他大学が徴収する費用

仏教学専攻		仏教保育専攻	
入学金	200,000円	入学金	200,000円
授業料	760,000円 (年額)	授業料	760,000円 (年額)
施設設備費	200,000円 (年額)	施設設備費	300,000円 (年額)
学友会費	5,000円 (年額)	学友会費	5,000円 (年額)
保護者会費	10,000円 (年額)	保護者会費	10,000円 (年額)
初年度合計	1,175,000円	初年度合計	1,275,000円

〈下記、分納の場合〉

仏教学専攻			仏教保育専攻		
入学金	200,000円	(春学期)	入学金	200,000円	(春学期)
授業料	380,000円	(春学期)	授業料	380,000円	(春学期)
施設設備費	100,000円	(春学期)	施設設備費	150,000円	(春学期)
学友会費	5,000円	(年額)	学友会費	5,000円	(年額)
保護者会費	10,000円	(年額)	保護者会費	10,000円	(年額)
初年度合計	695,000円		初年度合計	745,000円	
(秋学期分は、10月に480,000円納付)			(秋学期分は、10月に530,000円納付)		

※上記以外に教科書代は、別途必要。

※仏教保育専攻の場合は、保育・教育実習等にかかる費用（全5回 ¥20,000/回）が別途必要。

2. 修学上の情報

(1) 学科、専攻 コース名、入学定員

仏教学科（入学定員100名）

仏教学専攻（入学定員50名）

仏教コース

みらい創造コース

国際経営コース

仏教保育専攻（入学定員50名）

保育幼児教育コース

(2) 学生募集

令和4年度の学生募集については経費の在り方を見直した。広告媒体や学校説明会からの入学に繋がる効果が低かったため、広告会社のインターネット広告、及び学校説明会への参加を減らした。そのかわり、学校訪問を主として行うこととした。またただ訪問して紹介やお願いを行うだけではなく、募集企画を持参し、時期や対象者に合わせた募集活動を行った。

令和4年5月 … 特待生制度、既卒者対象減免制度

7月 … ひとり親家庭/児童養護施設 特別支援制度

高等教育卒業（予定）者優遇入学制度

9月 … 私塾推薦制度、外国人留学生特別推薦制度

令和5年1月 … リカレント教育制度（社会人対象）

(3) 入学者数

過去3年間の入学者数推移

（令和5年5月1日現在）

仏教学科	2021年度	2022年度	2023年度
仏教学専攻	42	13	18
仏教保育専攻	33	27	28
計	75	40	46
内 社会人学生	2	1	4
内 留学生	25	0	3

(4) 収容定員、在学者数、卒業、（修了）者数、進学・就職者数

令和4年度（2022年度）進学・就職状況

（令和5年5月1日現在）

	入学者数 (2022年度)	収容定員	在学者数 (2022年度)	卒業者数 (2021年度)	進学者数 (2021年度)	就職希望者数 (2021年度)	就職者数 (2021年度)
仏教学専攻	13	100	52	38	15	17	16
仏教保育専攻	27	100	62	36	0	27	26
計	40	200	114	74	15	44	42

令和4年度（5月1日時点）の2回生の学生数は、74名（仏教学専攻38名、仏教保育専攻36名）であった。その内、65名卒業し、8名留年、1名退学となった。65名の卒業者の内訳は、就職が42名、進学が15名、その他が8名であった。8名の内訳は、帰国が1名、就職活動中2名、他5名である。詳細は下記に記載する。

〈仏教学専攻：33名〉

仏教コース：7名

進学：3名	佛光大学1名、龍谷大学2名
就職：4名	自坊3名、株式会社アウトソーシング

みらい創造コース：16名

進学：8名	龍谷大学1名、城西国際大学1名、桃山学院大学1名、花園大学2名、京都芸術大学（通信）1名、武蔵野大学（別科）2名
就職：7名	淀ひまわりクリニック、(株)チェッカーワン、(社)真盛園、賀来歯科医院、NPO法人ライトホープ長岡京、北京銀発壹族科技(株)、(株)クリーン精光
その他：1名	帰国（留学生）

国際経営コース：10名

進学：4名	龍谷大学1名、京都情報大学院大学1名、桃山学院大学1名、大阪モード学園1名
就職：5名	(株)Shiro、安信(株)、大成商事(株)、JHSS(株)、京都雷鳥(株)
その他：1名	就職活動1名

〈仏教保育専攻：32名〉

保育幼児教育コース

進学：0名	
就職：26名	<p>【幼稚園：5名】 まこと幼稚園2名、かもがわ幼稚園、むらさき幼稚園、サニー幼稚園</p> <p>【保育園：9名】 長岡京市立保育園、亀岡あゆみ保育園、檜原保育園、西山井ノ内保育園、わかばやし保育園、太秦保育園、大谷園林保育園、宇治田原町任用職員（保育士）2名、</p> <p>【こども園：7名】 認定こども園石原幼稚園、法光院こども園、海印寺こども園、友</p>

	岡こども園、ひえいの森こども園、さくらんぼこども園、柳辻こども園 【児童館：2名】 久世西児童館2名 【一般：3名】 (株)ベルマリエ、(株)エーススタイル、介護施設、
その他：6名	就職活動1名、他5名

(5) 退学、除籍、留年

令和4年度（2022年度）退学・除籍者数、中退率及び留年者数

退学・除籍	中退率	留年者
8	7%	8

(6) 留学生の入学状況

留学生の受け入れと教育指導

令和4年春に留学生13名（中国2名、ウズベキスタン11名）が別科日本語専修（以下、「別科」という）へ入学した。内、令和5年3月に7名が別科を卒業した。進路は、本科への進学1名、他大学進学1名、東京の専門学校へ4名、国際結婚した者が1名であった。また令和4年6月に入学した2名が所在不明となってしまった。結果、ウズベキスタン4名が令和5年4月以降も本学別科に在籍している。

また、令和4年度秋については、25名（全員ネパール）より別科への入学を行った。なお令和4年春入学者については、本学の進学を前提として入学を認めることができなかったが、令和4年度秋入学より、本学への進学を前提として入学を認めている。

(7) 修学成果に係る評価

成績評価は、各科目に定められている単位数に相当する学修成果の有無やその内容を評価するために行われる。100点満点法で評価され、60点以上の評価が得られた場合にのみ所定の単位が認定される。

(ア) 成績評価の方法

成績評価は、次の4種類の方法を基本として、これらの中、1つまたは2つ以上を合わせた評価がなされる。基本的に各科目の成績評価の方法は、その科目の授業担当者に委ねられている。なお、評価方法等、具体的内容についてはシラバスに明示されている。

1. 筆記試験による評価
2. レポート試験による評価
3. 実技試験による評価
4. 授業での取組状況や平常テストなど上記試験による評価とは別に、授業担当者が独自に設定する方法による評価

(イ) 成績評価の基準

成績評価は、100点を満点とし60点以上を合格、それに満たない場合は不合格とする。一度合格点を得た科目（＝既得科目）を再度履修し、改めて成績評価を受けることはできない。履修登録した科目の試験を受験しなかった場合、その試験の評価はH表記となる。ただし、このよう

な場合でも、授業担当者が定めた評価方法により試験の評価以外により評価される場合がある。
段階評価と評点の関係は、次のとおりとする。

秀 (100～90) 、優 (89～80 点) 、良 (79～70 点) 、可 (69～60 点) 、不可 (59 点以下)

- 成績証明書は、すべて段階評価で表示し、不合格科目は表示しない。
- 学業成績原簿は、春学期（前期）分を8月下旬、秋学期（後期）分を2月下旬に配付する。

(ウ) 必修・選択科目別取得必要単位数及び取得可能学位

仏教学科仏教学専攻、仏教保育専攻とも専門基礎科目6単位（必修）、専門教育科目（選択）より14単位以上及び基礎科目（選択）より10単位以上を含み、総計62単位以上を2ヶ年にわたって取得した者は、短期大学士を得ることができる。

なお、保育士資格を得ようとする者は、児童福祉法施行規則第6条の2第1項の「指定保育士養成施設指定基準」に定める所定の単位の取得、また、幼稚園教諭二種免許を得ようとする者は、学校教育法第69条の2第7項に定める短期大学士の称号を有し、「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」「教科に関する科目」「教職に関する科目」に定める所定の単位を取得しなければならない。

(8) 修学成果に係る取り組み

令和4年度（2022年度）より成績評価とは別に「GPS-Academic(問題解決力)」の導入を行った。理由としては、本学の方針である新社会人の基礎力を可視化し、本人への育成指導、及び就活指導に活用していくためである。測定するポイントは、どの職種の社会人にも求められる“共通の観点”である「思考力」「姿勢・態度」「経験」にて測定する。測定は、1回生（入学）と2回生（春学期）に実施する。

(9) 学生の支援について

就職支援

就職支援については、就職サポート専属の職員であるキャリアサポーターを常駐させている。キャリアサポーターは、入学直後からの就活ガイダンス実施にて、就職活動に向けた心構えから履歴書の書き方や面接の仕方などをレクチャーし、また就職活動後は、個々の学生へのプレ面接や面接フォローアップなどにて就活を支援している。

また、本学は担任制をとっており、年に2回、学生と面談を行い、その情報を総合支援室のキャリアサポーターと共有することによって個々のキャリア形成を支援している。

就職の連携については、京都市商工会議所や長岡京市商工会議所などとの連携による就職支援や、新卒応援ハローワークとも連携して各学生の適正に合わせた就職先とのマッチングを図っている。

留学生についても京都ジョブパーク・京の留学生支援センターと連携し、支援を行っている。

進学支援

本学では短期大学の課程に続き、さらなる研究について意欲のある学生に対して、3年次編入サポートを行っている。

担任制による面談で早期に希望を把握し、教育職員で情報を共有し個々に対応している。対応は、専門分野ごとに編入学試験対策（小論文の添削やプレ面接の実施）を行っている。また、進学ガイダンスの実施や指定校推薦開示などは、総合支援室で対応している。

学生相談

担任との個人面談とは別に、総合支援室にて学生相談についても受け付けている。修学上の合理的配慮を主とした相談を実施している。

(10) 講義内容

2022年度 開講科目とその内容

[2022年度シラバス](#)

3. 財政上の情報

令和4年度期首の繰越金が28,762（千円）であったため、150,000（千円）を長期での借り換えを行った。

また、人件費と教育活動収入の比率について、前年比よりも3.6%増となっており、高い水準となっている。現在も人件費、及び諸経費について削減に取り組んでおり、今後も削減に取り組んでいくが、学生数を増やして、収入を増やさなければならないのが喫緊の課題である。

(5) 財政状況

収入の部	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
学生生徒納付金	282,600	272,110	228,430	171,244	143,399
補助金	59,577	46,440	43,608	42,336	42,661
前受金	92,439	59,602	54,008	32,352	60,190
前年度繰越金	60,089	129,441	130,883	133,265	28,762
支出の部	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人件費	156,661	188,706	180,676	174,645	166,459
比率（人件費/教育活動収入計）	41.5%	49.6%	56.2%	71.7%	75.3%
教育研究費	86,980	85,245	92,344	78,571	62,485
管理経費	41,175	43,770	36,391	25,364	28,005
施設関係経費	124	0	664	0	0
設備関係経費	2,333	1,875	6,094	2,368	1,123
翌年度繰越支払資金	129,441	130,883	133,265	28,762	122,545

3. 学校法人京都西山学園 財務情報

財 産 目 録

1. 資産総額	5,138,834,487 円	
1) 基本財産		4,553,644,113 円
2) 運用資産		585,190,374 円
内訳 1)基本財産		
(イ) 土地 長岡京市粟生西条26番地 他74筆 計40,641㎡		1,496,796,285 円
(ロ) 建物 短期大学本館鉄筋コンクリート2階建 他		2,636,170,683 円
(ハ) 構築物		104,115,389 円
(ニ) 教育研究用機器備品		90,749,236 円
(ホ) 管理用機器備品		3,871,092 円
(ヘ) 図書		216,342,823 円
(ト) 車両		5,598,605 円
(チ) 建設仮勘定		0 円
	計	4,553,644,113 円
2) 運用資産		
(イ) 現金預金		378,168,514 円
(ロ) 未収入金		96,813,155 円
(ハ) 立替金		1,750,874 円
(ニ) 前払金		6,422,274 円
(ホ) 仮払金		70,000,000 円
(ヘ) 貯藏品		12,154,795 円
(ト) 電話加入権		714,792 円
(チ) ソフトウェア		5,344,560 円
(リ) 出資金		100,000 円
(ヌ) 預託金		274,710 円
(ル) 第2号基本基金引当特定資産		0 円
(オ) 退職給与引当特定預金		13,446,700 円
	計	585,190,374 円
2. 負債総額	1,623,026,132 円	
1) 固定負債		1,189,015,277 円
2) 流動負債		434,010,855 円
内訳 1) 固定負債		
(イ) 長期借入金		993,627,000 円
(ロ) 長期未払金		136,999,724 円
(ハ) 退職給与引当金		58,388,553 円
	計	1,189,015,277 円
2) 流動負債		
(イ) 短期借入金		69,292,000 円
(ロ) 未払金		128,203,358 円
(ハ) 前受金		147,123,420 円
(ニ) 預り金		19,392,077 円
(ホ) 仮受金		70,000,000 円
	計	434,010,855 円
3. 純資産	3,515,808,355 円	

上記は令和5年3月31日現在における当法人の財産目録である。

令和5年5月23日

監事

島田忠一 

監事

大高義晃 

京都府長岡京市粟生西条26

学校法人 京都西山学園

理事長 櫻井悦夫



貸借対照表

令和 5年 3月31日

全学総括		(単位 円)		
資産の部				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
固定資産	4,573,524,875	4,782,655,070	△	209,130,195
有形固定資産	4,553,644,113	4,694,784,718	△	141,140,605
土地	1,496,796,285	1,496,796,285		0
建物	2,636,170,683	2,764,448,708	△	128,278,025
構築物	104,115,389	115,268,343	△	11,142,954
教育研究用機器備品	90,749,236	88,901,184		1,848,052
管理用機器備品	3,871,092	3,985,025	△	113,933
図書	216,342,823	219,188,925	△	2,846,102
車両	5,598,605	6,206,248	△	607,643
特定資産	13,446,700	83,122,400	△	69,675,700
第2号基本金引当特定資産	0	70,000,000	△	70,000,000
退職給与引当特定資産	13,446,700	13,122,400		324,300
その他の固定資産	6,434,062	4,747,952		1,686,110
電話加入権	714,792	714,792		0
ソフトウェア	5,344,560	3,668,450		1,686,110
出資金	100,000	100,000		0
預託金	274,710	274,710		0
流動資産	565,309,612	447,970,376		117,339,236
現金預金	378,168,514	317,434,569		60,733,945
未収入金	96,813,155	43,525,454		53,287,701
立替金	1,760,874	2,317,834	△	566,960
前払金	6,422,274	2,460,040		3,962,234
仮払金	70,000,000	70,000,000		0
貯蔵品	12,154,795	12,232,479	△	77,684
資産の部合計	5,138,834,487	5,230,625,446	△	91,790,959

全学総括				
負債の部				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
固定負債	1,189,015,277	1,121,328,728		67,686,549
長期借入金	993,627,000	912,919,000		80,708,000
長期未払金	136,999,724	144,106,112	△	7,106,388
退職給与引当金	58,388,553	64,303,616	△	5,915,063
流動負債	434,010,855	342,070,208		91,940,647
短期借入金	69,292,000	83,691,000	△	14,399,000
未払金	128,203,358	47,925,634		80,277,724
前受金	147,123,420	114,987,500		32,135,920
預り金	19,392,077	25,466,074	△	6,073,997
仮受金	70,000,000	70,000,000		0
負債の部合計	1,623,026,132	1,463,398,936		159,627,196
純資産の部				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
基本金	7,749,241,750	7,736,600,540		12,641,210
第1号基本金	7,620,241,750	7,537,600,540		82,641,210
第2号基本金	0	70,000,000	△	70,000,000
第4号基本金	129,000,000	129,000,000		0
繰越収支差額	△ 4,233,433,395	△ 3,969,374,030	△	264,059,365
翌年度繰越収支差額	△ 4,233,433,395	△ 3,969,374,030	△	264,059,365
純資産の部合計	3,515,808,355	3,767,226,510	△	251,418,155
負債及び純資産の部合計	5,138,834,487	5,230,625,446	△	91,790,959

資金収支計算書

令和 4年 4月 1日 から
令和 5年 3月31日 まで

全学総括

(単位 円)

収入の部	予 算	決 算	差 異
科 目			
学生生徒等納付金収入	768,348,000	765,342,800	3,005,200
授業料収入	458,593,000	456,951,200	1,641,800
入学金収入	45,170,000	45,020,000	150,000
施設設備費収入	53,860,000	53,780,000	80,000
教育費収入	122,252,000	121,544,000	708,000
冷暖房費収入	3,816,000	3,769,000	47,000
事務運営費収入	216,000	180,000	36,000
実験実習料収入	2,560,000	2,424,000	136,000
施設等利用給付費収入	81,881,000	81,674,600	206,400
手数料収入	15,746,000	16,272,896	△ 526,896
入学検定料収入	14,280,000	15,060,000	△ 780,000
試験料収入	400,000	336,000	64,000
証明手数料収入	586,000	493,696	92,304
その他の手数料収入	480,000	383,200	96,800
寄付金収入	10,300,000	3,946,120	6,353,880
特別寄付金収入	2,100,000	1,681,120	418,880
一般寄付金収入	3,000,000	2,265,000	735,000
教団交付金収入	5,200,000	0	5,200,000
補助金収入	465,183,000	472,761,196	△ 7,578,196
国庫補助金収入	41,440,000	41,869,600	△ 429,600
地方公共団体補助金収入	423,743,000	430,891,596	△ 7,148,596
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	30,188,000	34,088,445	△ 3,900,445
補助活動収入	20,980,000	24,938,945	△ 3,958,945
スクールバス費収入	9,208,000	9,149,500	58,500
受取利息・配当金収入	23,000	3,707	19,293
その他の受取利息・配当金収入	23,000	3,707	19,293
雑収入	120,768,601	124,001,538	△ 3,232,937
施設設備利用料収入	27,000,000	27,779,400	△ 779,400
私立大学退職金財団交付金収入	704,000	2,591,370	△ 1,887,370
京都府私学退職金財団交付金収入	58,324,600	58,324,600	0
その他の雑収入	34,740,001	35,306,168	△ 566,167
借入金等収入	150,000,000	150,000,000	0
長期借入金収入	150,000,000	150,000,000	0
前受金収入	122,550,000	147,123,420	△ 24,573,420
授業料前受金収入	49,500,000	51,197,000	△ 1,697,000
入学金前受金収入	28,610,000	27,410,000	1,200,000
施設設備費前受金収入	24,000,000	24,225,000	△ 225,000
教育費前受金収入	12,000,000	23,000,000	△ 11,000,000
諸検査料前受金収入	6,440,000	6,325,000	115,000
文書手数料前受金収入	0	115,000	△ 115,000
その他前受金収入	2,000,000	14,851,420	△ 12,851,420
その他の収入	124,652,621	112,939,189	11,713,432
第2号基本金引当特定資産取崩収入	70,000,000	70,000,000	0
前期末未収入金収入	43,034,621	42,420,229	614,392
立替金回収収入	2,418,000	518,960	1,899,040
仮受金受入収入	100,000	0	100,000
預り金受入収入	9,100,000	0	9,100,000
資金収入調整勘定	△ 205,337,800	△ 211,493,418	6,155,618

全学総括

(単位 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
期末未収入金	△ 90,430,300	△ 96,505,918	6,075,618
前期末前受金	△ 114,907,500	△ 114,987,500	80,000
前年度繰越支払資金	317,317,639	317,434,569	
収入の部合計	1,919,739,061	1,932,420,462	△ 12,681,401

全学総括

(単位 円)

支出の部	予 算	決 算	差 異
人件費支出	991,044,520	974,172,149	16,872,371
教員人件費支出	638,572,000	626,546,691	12,025,309
職員人件費支出	280,981,920	274,304,488	6,677,432
役員報酬支出	1,860,000	1,655,000	205,000
退職金支出	69,630,600	71,665,970	△ 2,035,370
教育研究経費支出	435,621,000	432,560,034	3,060,966
消耗品費支出	13,850,000	13,248,013	601,987
消耗器具費支出	2,530,000	1,125,933	1,404,067
光熱水費支出	29,500,000	30,527,853	△ 1,027,853
旅費交通費支出	8,900,000	8,690,335	209,665
奨学費支出	245,858,000	245,056,813	801,187
車両燃料費支出	2,950,000	2,995,914	△ 45,914
福利費支出	3,000,000	2,392,372	607,628
通信運搬費支出	7,693,000	7,122,236	570,764
印刷製本費支出	4,350,000	4,491,479	△ 141,479
新聞・図書費支出	5,500,000	4,633,455	866,545
修繕費支出	20,850,000	20,407,462	442,538
損害保険料支出	4,130,000	3,729,053	400,947
賃借料支出	15,100,000	13,851,819	1,248,181
公租公課支出	1,150,000	924,465	225,535
諸会費負担金支出	3,050,000	2,327,050	722,950
会議費支出	150,000	3,825	146,175
報酬・委託・手数料支出	63,900,000	68,624,656	△ 4,724,656
渉外費支出	900,000	458,304	441,696
行事費支出	700,000	470,567	229,433
生徒活動補助金支出	1,600,000	1,392,930	107,070
雑費支出	60,000	85,500	△ 25,500
管理経費支出	85,336,000	78,194,211	7,141,789
消耗品費支出	3,040,000	2,258,987	781,013
消耗器具費支出	720,000	250,806	469,194
光熱水費支出	3,680,000	3,376,895	303,105
旅費交通費支出	3,460,000	3,007,408	452,592
車両燃料費支出	210,000	166,315	43,685
福利費支出	3,800,000	3,505,917	294,083
通信運搬費支出	3,690,000	2,769,719	920,281
印刷製本費支出	12,020,000	10,698,201	1,321,799
新聞・図書費支出	280,000	62,822	217,178
修繕費支出	1,010,000	231,007	778,993
損害保険料支出	650,000	544,431	105,569
賃借料支出	2,290,000	1,275,102	1,014,898
公租公課支出	6,535,000	8,092,900	△ 1,557,900
広報費支出	8,000,000	6,747,072	1,252,928
諸会費負担金支出	2,220,000	1,529,247	690,753
会議費支出	130,000	45,865	84,135
報酬・委託・手数料支出	31,891,000	32,417,238	△ 526,238
渉外費支出	1,600,000	1,114,607	485,393
私立大学等経常費補助金返還金支出	0	9,000	△ 9,000
行事費支出	50,000	0	50,000
雑費支出	60,000	90,672	△ 30,672
借入金等利息支出	6,679,000	6,642,893	36,107
借入金利息支出	6,679,000	6,642,893	36,107
借入金等返済支出	83,691,000	83,691,000	0
借入金返済支出	83,691,000	83,691,000	0
施設関係支出	1,200,000	836,000	364,000
建物支出	200,000	160,710	39,290
構築物支出	1,000,000	675,290	324,710

全学総括

(単位 円)

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
設備関係支出	40,974,000	40,966,466	7,534
教育研究用機器備品支出	32,900,000	31,850,415	1,049,585
管理用機器備品支出	800,000	766,560	33,440
図書支出	950,000	387,691	562,309
車両支出	5,544,000	5,544,000	0
ソフトウェア支出	780,000	2,417,800	△ 1,637,800
資産運用支出	324,300	324,300	0
退職給与引当特定資産繰入支出	324,300	324,300	0
その他の支出	72,138,770	59,299,905	12,838,865
前期末未払金支払支出	47,931,271	47,925,634	5,637
前払金支払支出	1,250,000	5,300,274	△ 4,050,274
立替金支払支出	100,000	0	100,000
預り金支払支出	22,757,499	6,073,997	16,683,502
仮受金支払支出	100,000	0	100,000
資金支出調整勘定	△ 112,020,640	△ 122,435,010	10,414,370
期末未払金	△ 111,804,600	△ 121,096,970	9,292,370
前期末前払金	△ 216,040	△ 1,338,040	1,122,000
翌年度繰越支払資金	257,251,111	378,168,514	△ 120,917,403
支出の部合計	1,919,739,061	1,932,420,462	△ 12,681,401

事業活動収支計算書

令和 4年 4月 1日 から
令和 5年 3月 31日 まで

000000: 全学総括

(単位 円)

	科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	768,348,000	765,342,800	3,005,200
	授業料	458,593,000	456,951,200	1,641,800
	入学金	45,170,000	45,020,000	150,000
	施設設備費	53,860,000	53,780,000	80,000
	教育費	122,252,000	121,544,000	708,000
	冷暖房費	3,816,000	3,769,000	47,000
	事務運営費	216,000	180,000	36,000
	実験実習料	2,560,000	2,424,000	136,000
	施設等利用給付費	81,881,000	81,674,600	206,400
	手数料	15,746,000	16,272,896	△ 526,896
	入学検定料	14,280,000	15,060,000	△ 780,000
	試験料	400,000	336,000	64,000
	証明手数料	586,000	493,696	92,304
	その他の手数料	480,000	383,200	96,800
	寄付金	10,200,000	3,946,120	6,253,880
	特別寄付金	2,000,000	1,681,120	318,880
	一般寄付金	3,000,000	2,265,000	735,000
	教団交付金	5,200,000	0	5,200,000
	経常費等補助金	465,183,000	472,551,196	△ 7,368,196
	国庫補助金	41,440,000	41,869,600	△ 429,600
	地方公共団体補助金	423,743,000	430,681,596	△ 6,938,596
	付随事業収入	30,188,000	34,088,445	△ 3,900,445
	補助活動収入	20,980,000	24,938,945	△ 3,958,945
	スクールバス費収入	9,208,000	9,149,500	58,500
	雑収入	120,767,601	127,686,323	△ 6,918,722
施設設備利用料	27,000,000	27,779,400	△ 779,400	
私立大学退職金財団交付金	703,000	2,591,370	△ 1,888,370	
京都府私立大学退職金財団交付金	58,324,600	58,324,600	0	
退職給与引当金戻入額	0	3,762,469	△ 3,762,469	
その他の雑収入	34,740,001	35,228,484	△ 488,483	
教育活動収入計	1,410,432,601	1,419,887,780	△ 9,455,179	
教育活動収支	科 目	予 算	決 算	差 異
	人件費	992,374,820	972,019,555	19,355,265
	教員人件費	638,572,000	626,546,691	12,025,309
	職員人件費	280,981,920	274,304,488	6,677,432
	役員報酬	1,860,000	1,655,000	205,000
	退職給与引当金繰入額	324,300	438,776	△ 114,476
	退職金	69,636,600	69,074,600	562,000
	教育研究経費	594,221,000	603,041,509	△ 8,820,509
	消耗品費	13,860,000	13,248,013	601,987
	消耗器具費	2,530,000	1,125,933	1,404,067
	光熱水費	29,500,000	30,527,853	△ 1,027,853
	旅費交通費	8,900,000	8,690,335	209,665
	奨学費	245,858,000	245,056,813	801,187
	車両燃料費	2,950,000	2,995,914	△ 45,914
	福利費	3,000,000	2,392,372	607,628
	通信運搬費	7,693,000	7,122,236	570,764
	印刷製本費	4,350,000	4,491,479	△ 141,479
	新聞・図書費	5,500,000	4,633,455	866,545
	修繕費	20,850,000	20,407,462	442,538
	損害保険料	4,130,000	3,729,053	400,947
	賃借料	15,100,000	13,851,819	1,248,181
	公租公課	1,150,000	924,465	225,535
	諸会費負担金	3,060,000	2,327,050	722,950

000000: 全学総括

(単位 円)

		科 目	予 算	決 算	差 異	
事業活動支出の部		会議費	150,000	3,825	146,175	
		報酬・委託・手数料	63,900,000	68,624,656	△ 4,724,656	
		渉外費	900,000	458,304	441,696	
		行事費	700,000	470,567	229,433	
		生徒活動補助金	1,500,000	1,392,930	107,070	
		雑費	60,000	85,500	△ 25,500	
		減価償却額	158,600,000	170,481,475	△ 11,881,475	
		管理経費	94,136,000	85,735,898	8,400,102	
		消耗品費	3,040,000	2,258,987	781,013	
		消耗器具費	720,000	250,806	469,194	
		光熱水費	3,680,000	3,376,895	303,105	
		旅費交通費	3,460,000	3,007,408	452,592	
		車両燃料費	210,000	166,315	43,685	
		福利費	3,800,000	3,505,917	294,083	
		通信運搬費	3,690,000	2,769,719	920,281	
		印刷製本費	12,020,000	10,698,201	1,321,799	
		新聞・図書費	280,000	62,822	217,178	
		修繕費	1,010,000	231,007	778,993	
		損害保険料	650,000	544,431	105,569	
		賃借料	2,290,000	1,275,102	1,014,898	
		公租公課	6,535,000	8,092,900	△ 1,557,900	
		広報費	8,000,000	6,747,072	1,252,928	
		諸会費負担金	2,220,000	1,529,247	690,753	
		会議費	130,000	45,865	84,135	
		報酬・委託・手数料	31,891,000	32,417,238	△ 526,238	
		渉外費	1,600,000	1,114,607	485,393	
		私立大学等経常費補助金返還金	0	9,000	△ 9,000	
		行事費	50,000	0	50,000	
		雑費	60,000	90,872	△ 30,872	
		減価償却額	8,800,000	7,541,687	1,258,313	
		徴収不能額等	0	845,988	△ 845,988	
		徴収不能引当金繰入額	0	307,238	△ 307,238	
	徴収不能額	0	538,750	△ 538,750		
	教育活動支出計	1,679,731,820	1,661,642,950	18,088,870		
	教育活動収支差額	△ 269,299,219	△ 241,755,170	△ 27,544,049		
教育活動収入の部		科 目	予 算	決 算	差 異	
		受取利息・配当金	22,000	3,707	18,293	
		その他の受取利息・配当金	22,000	3,707	18,293	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
		教育活動外収入計	22,000	3,707	18,293	
	事業活動支出の部		科 目	予 算	決 算	差 異
			借入金等利息	6,679,000	6,642,893	36,107
			借入金利息	6,679,000	6,642,893	36,107
			その他の教育活動外支出	0	0	0
			教育活動外支出計	6,679,000	6,642,893	36,107
	教育活動外収支差額	△ 6,657,000	△ 6,639,186	△ 17,814		
	経常収支差額	△ 275,956,219	△ 248,394,356	△ 27,561,863		
事業活動収入の部		科 目	予 算	決 算	差 異	
		資産売却差額	0	0	0	
		その他の特別収入	310,000	536,374	△ 226,374	
		施設設備寄付金	100,000	0	100,000	
		現物寄付	0	326,374	△ 326,374	
		施設設備補助金	210,000	210,000	0	
	特別収入計	310,000	536,374	△ 226,374		

00000: 全学総括

(単位 円)

別	科 目	予 算	決 算	差 異
事業 活動 支出 の 部	資産処分差額	0	3,560,173	△ 3,560,173
	教育研究用機器備品処分差額	0	3	△ 3
	管理用機器備品処分差額	0	2	△ 2
	図書処分差額	0	3,560,167	△ 3,560,167
	車両処分差額	0	1	△ 1
	その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計	0	3,560,173	△ 3,560,173
	特別収支差額	310,000	△ 3,023,799	3,333,799
	基本金組入前当年度収支差額	△ 333,146,219	△ 251,418,155	△ 81,728,064
	基本金組入額合計	△ 78,740,000	△ 82,641,210	3,901,210
当年度収支差額	△ 411,886,219	△ 334,059,365	△ 77,826,854	
前年度繰越収支差額	△ 3,969,357,721	△ 3,969,374,030	16,309	
基本金取崩額	70,000,000	70,000,000	0	
基本金取崩額	70,000,000	70,000,000	0	
翌年度繰越収支差額	△ 4,311,243,940	△ 4,233,433,395	△ 77,810,545	
(参考)				
事業活動収入計	1,410,764,601	1,420,427,861	△ 9,663,260	
事業活動支出計	1,686,410,820	1,671,846,016	14,564,804	

決算監事報告書

令和5年5月20日

学校法人京都西山学園

理事会 御中

評議委員会 御中

監事 島田 忠一



監事 大高 義晃



私たち京都西山学園の監事は、私立学校法第37条第3項及び学校法人京都西山学園寄附行為14条の規定に基づき、令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の学校法人の決算監査を行いましたので、以下の通り報告致します。

1. 監査の方法等の概要について

令和4年度の決算監査にあたっては、令和5年5月12日に学園関係者から業務の報告を受け、各所属における資金収支決算書及び活動区分資金計算書、事業活動収支計算書、人件費支出内訳書等の提出を求め、業務及び財産の状況を調査し、監査を実施致しました。

また、私立学校振興助成法第14条第3項の規定に基づき学校法人京都西山学園の監査を行った会計監査人と連携して計算書類等についても検討を加えました。

2. 監査の結果について

学校法人京都西山学園の業務及び財産の状況、業務執行の状況について不正の行為又は、法令等に違反する重大な事実のないことを認めます。

また、財産目録、計算書類等は、会計簿の記載と合致し令和5年3月31日現在の財産状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状態を適正に表示しているものと認めます。

3. 財務状況について

短大については、入学者数が40名にとどまり充足率は57%となつた。今年の募集状況は46名と増加したが、卒業生を下回っており来年度はさらに厳しい状況となる。

高校（全日制）については、共学化に伴い入学者数が282名となり充足率は約55%となつた。今年の募集状況は229名と減少したが、卒業生を上回っており好転の兆しが見える。

高校（通信単位制）については、新卒生の入学者数が32名に増加したが、充足率は約54%となつた。今年の募集状況は新卒生の入学者数は55名で好転の兆しが見える。

幼稚園については、入園者数が73名と減少し充足率は約53%となつた。今年の募集状況は69名に減少し来年度は厳しい状況となる。また、園舎建て替えの計画を中止し第2号基本金の取り崩しを行ったが、園舎の老朽化に伴う新たな計画を求めます。

4. 賃金格差の是正について

当法人は短大・高校・幼稚園の各部門ごとの独立採算制となっているため、部門資金の多寡により期末手当に格差が生じている。特に事務職員については、同一労働同一賃金になるよう是正を求めます。